

新聞・雑誌に掲載されました！

掲載日
媒体

2023年8月15日
まっふる 工場見学 社会科見学
京阪神・名古屋周辺



工場見学が可能な色々な施設が掲載されている中に、社会科見学の一つとしてPETECの家電リサイクル工場が紹介されたよ。是非、見かけた際は手に取って読んでみてね！



©Shobunsha Publications, Inc.

社会科見学の流れ

1. オリエンテーション
2. 展示コーナー
3. エアコン見学ライン
4. 体験
5. リサイクルを知る

1. オリエンテーション

パナソニックエコテクノロジーセンターの概要について

2. 展示コーナー

家電製品の中身が分かる模型を取り出した資源など、展示されています。リサイクルの工程も詳しくお見せします。

3. エアコン見学ライン

エアコンの製作工程をモニターにて観覧していただきます。エアコンの中心部は海外から輸入されています。

4. 体験

使用済み家電から資源を取り出そう

リサイクルの体験は、実際に資源を分離し、専用の工具を使用して実際に分解していただく。リサイクルの大切さを体感できます。

5. リサイクルを知る

リサイクルの仕組みを知る

分別された資源を専用の機械で再資源する様子を見ることができ、資源の循環の仕組みを知ることができます。

現場体験

見学のご案内

0796-42-8570

〒465-0845 (土曜、日曜を除く)

受付時間 10時～16時

予約方法 インターネット

予約料 無料

対象年齢 小学生以上

リサイクルについて

資源を再利用するためのリサイクル工場

リサイクルの仕組みを知る

分別された資源を専用の機械で再資源する様子を見ることができ、資源の循環の仕組みを知ることができます。

今後の世界に必須の

リサイクル技術

リサイクルの重要性

資源の循環の仕組みを知る

洗濯機(見学ライン)

洗濯機の仕組みを知ることができます。

安全に楽しく見学できます。

新聞・雑誌に掲載されました！

放送日 2018年6月12日
 媒体 産経新聞夕刊
 「NEWS撮」コーナー



写真中心で紹介するコーナー。
 カメラマンこだわりの
 写真がたくさん使用されたよ。
 家電は宝の山なんだ！

夕刊 産経新聞

平成30年(2018年)6月12日 水曜日

6



家電の資源回収された。パナソニックの工場に運ばれた。パナソニックと連携する多くの企業も、パナソニックによって受け止められる。宝物は、新しい製品などに活用されて再び利用される。資源回収はパナソニックの「エコテクノロジーセンター」



分別ハンター リサイクル率 驚異の90% 家電は宝の山

【大阪府】「パナソニックエコテクノロジーセンター」で、回収された家電製品の資源回収作業が行われている。パナソニックは、家電製品の資源回収に力を入れている。回収された家電製品は、資源回収センターで分別され、リサイクルされる。リサイクル率は、驚異の90%に達している。パナソニックは、家電製品の資源回収に力を入れている。回収された家電製品は、資源回収センターで分別され、リサイクルされる。リサイクル率は、驚異の90%に達している。



パナソニックエコテクノロジーセンターで回収された家電製品。資源回収センターで分別され、リサイクルされる。



エアコンの資源回収作業を行う「ハンター」

リサイクルの現場を見る

【大阪府】「パナソニックエコテクノロジーセンター」で、回収された家電製品の資源回収作業が行われている。パナソニックは、家電製品の資源回収に力を入れている。回収された家電製品は、資源回収センターで分別され、リサイクルされる。リサイクル率は、驚異の90%に達している。パナソニックは、家電製品の資源回収に力を入れている。回収された家電製品は、資源回収センターで分別され、リサイクルされる。リサイクル率は、驚異の90%に達している。

実施日 7月23日(水)
 開催時間 8:00～17:00(受付は17:00まで)
 開催場所 大阪府堺市東区大倉山1-1-1
 開催人数 無料
 コース番号 0310077
 【問い合わせ】サンケイトラベル(観光庁
 旅行業登録第1364号) ☎06-6933-1515
 平日午前9時～午後5時、土曜は午後
 2時



新聞・雑誌に掲載されました！

放送日
媒体

2018年11月19日
日本経済新聞、電波新聞他

← 電波新聞

パナソニック 環境配慮の家電リサイクル工場

パナソニックが4月に設立、01年4月稼働している、CO₂削減をめざした4野工場という。家電リサイクル工場に事業を本格化し、18年ゼロエミッションの工場を19日に公開した。家電リサイクル工場に事業を本格化し、18年ゼロエミッションの工場を19日に公開した。家電リサイクル工場に事業を本格化し、18年ゼロエミッションの工場を19日に公開した。

再生可能なエネルギー有効活用

先進的な資源分別技術も導入

再生可能なエネルギー有効活用、先進的な資源分別技術も導入。再生可能なエネルギー有効活用、先進的な資源分別技術も導入。再生可能なエネルギー有効活用、先進的な資源分別技術も導入。



PETECの外観



家電リサイクル工場の生産性向上 パナソニック

エレクトロニクス 関西
2018/11/19 17:07

パナソニックが家電リサイクル工場の生産性向上に取り組んでいる。5月からエアコン解体工程に切断装置を導入したほか、テレビのラインを再編して2018年度中に処理能力を5割高める。廃棄家電に使われている樹脂や金属の再利用を進める。

家電リサイクル事業子会社のパナソニックエコテクノロジーセンター（兵庫県加東市）の工場を19日に公開した。家電リサイクル法に基づき、家電メーカー19社の冷蔵庫や洗濯機などを引き取って解体している。メーカーによって設計が異なり、手作業が多かった。効率的に資源を回収する方法を蓄積してきた。



冷蔵庫など家電4製品を解体、再利用している（兵庫県加東市）

エアコンは切断機で2つに割り、電源部品などをスムーズに取り出す方法を確立した。人手を3分の1に減らし、処理台数を5割増やした。テレビも同様の効率化を検討する。18年度中に従来の50インチから、65インチまで対応できるようにする。

同工場では二酸化炭素（CO₂）排出をゼロにすることを目指す。9月に全照明を発光ダイオード（LED）に切り替え、19年には太陽光発電パネルの発電能力を現在の12倍にする。



パナソニックの社員

パナソニックの社員、環境配慮の家電リサイクル工場。パナソニックの社員、環境配慮の家電リサイクル工場。パナソニックの社員、環境配慮の家電リサイクル工場。

パナソニックの社員、環境配慮の家電リサイクル工場。パナソニックの社員、環境配慮の家電リサイクル工場。パナソニックの社員、環境配慮の家電リサイクル工場。

→ 日本経済新聞 (WEB)